

新型コロナウイルスに関する職員への注意喚起（第 16 弾）

新型コロナウイルス対策本部

**「第 8 波」の感染拡大に警戒 感染対策の徹底を
体調管理の徹底、人混みへの不要・不急の外出の
自粛、「マスクを外して会話しない」、早期のワクチン
接種をお願いします。**

「第 8 波」の感染拡大に入りました。4 回目のワクチン接種は低調、冬のインフルエンザの流行、感染症の拡大時期です。最大限の警戒が必要です。

「第 7 波」の感染拡大よりも、早いペースで感染が加速し、大きな感染拡大の波になるとも言われており、高齢者や障がい者への感染が懸念されています。

皆さん自身の体調管理をお願いします。異変があれば速やかに上司へ報告してください。必要時には、抗原検査もしくは法人の PCR 検査を実施します。

年末・年始を控えていますが、できるだけ人混みへの不要不急の外出を自粛するとともに、感染リスクの高い行動を回避するようにお願いします。特に「換気が十分ではない狭い空間で、マスクを外して会話をしている場面」は危険です。

ワクチン接種は、ご自身の重症化予防、感染予防の観点から重要です。接種時期の案内が来た方は、引き続き早期にワクチン接種をしていただくようお願いします。

職員の皆さんへのお願い

- 人混みへの不要不急の外出の自粛
- 感染リスクの高い行動の自粛
- 換気の徹底と「3密」（密閉・密集・密接）の回避
- 発熱（平熱より高い場合も）等の体調不良時は出勤せずに、速やかに上司へ連絡
- 「マスクを外して人と接しない、会話をしない」「飲食時は特に注意」
- 職員の食事休憩時に、十分な感染対策（換気・仕切り・時間・人数制限等）を実施
- 手洗い・うがい・手指消毒の徹底
- 更衣室でのマスク着用等の感染対策を徹底
- マスクが必要な場面では、不織布の三層マスクを使用